

事後評価シート

コード 9-2-1	事務事業名 配水管の布設替事業	所管部課 水道部工務課
--------------	--------------------	----------------

事務事業の概要	事務事業の目的 安全でおいしい水の安定的な供給を目指すための施設整備を行う。	事業の区分 <input type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事務事業
	実施内容、実施方法 東京都水道局の受託事業として、安全性を高めるため、耐震性の低い管を高い管に布設替する。	根拠法令等 水道法 東京都給水条例
	事業開始時期 昭和 50 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

評価指標の設定	活動指標名 水道管の布設替を実施する距離(単年度)	活動指標の考え方(定義) 年度ごとの計画と実施延長を比較する
	水道管の布設替を実施する距離(累計)	都移管までの計画(目標値)と実績延長累計を比較する
	成果指標名 1次 目標に対する実績の達成率	成果指標の考え方(定義) 1次 達成率100%を目標とする。
	1次 布設替完了箇所割合	1次 布設替計画延長と実施済み延長の割合を平成20年度末で100%にする
	2次	2次

		単位	15年度	16年度	17年度	18年度
事務事業データ	事業費(A)	千円	0	0	88,718	97,145
	国庫支出金					
	都支出金				88,718	97,145
	地方債					
	その他					
	一般財源					
	所要人員(B)	人			3	3
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	0	24,555	24,555
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	0	0	113,273	121,700
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (水道管の布設替を実施する距離)	千円	#DIV/0!	#DIV/0!	91	#DIV/0!
歳入	千円					
活動指標	目標値	m			1,290	1,310
	実績値	m			1,250	
活動指標	目標値	m			4,060	4,060
	実績値	m			1,250	
1次成果指標	目標値	%			100	100
	実績値	%			97	
1次成果指標	目標値	%			32	64
	実績値	%			31	
2次成果指標	目標値					
	実績値					

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	東京都からの受託事業のため、全て同じ条件で事業を実施 (受託時期、行政区域の広さ等の違いにより他市との比較はできない)
	運営上の制約条件・ 外部要因等	平成21年度より東京都水道局に全ての業務が移行する。

コード 9-2-1	事務事業名 配水管の布設替事業	所管部課 水道部工務課
--------------	--------------------	----------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的 の 適切 さ 目 標	目的の妥当性 4 上位施策と目的が合致しており、施策に対する貢献度は他の事業と同程度である	▼	4 東京都が基本計画を策定。 3 市が実施計画を策定し、事業実施する。 3
	目標の妥当性 3 市が独自に目標を定量的に設定している	▼	
	緊急性 3 どちらかと言えば、実施した方がよい	▼	
2 市が 必要 性 関 与 す る 性	法的義務性 5 法律で実施することが義務づけられている	▼	5 4 4
	必要性 4 安全・安心・健康な市民生活の水準の維持に不可欠なサービスである	▼	
	民間との役割分担 4 他に同種・類似サービスを提供しているのは、他の公共団体のみである	▼	
3 内 容 の 適 切 さ	ニーズ 2 市民(庁内)ニーズが推測でき、推測に見合ったサービスであることを説明できる	▼	2 3 5
	規模・方法の妥当性 3 事業規模や方法は、事業担当部門の独自の考えで適宜見直している	▼	
	公平性 5 直接の対象は、すべての市民または団体である	▼	
4 実 施 手 段 の 適 切 さ	有効性 4 現在、質・水準の改善に取り組んでおり、成果の向上が期待できる	▼	4 4 3
	効率性 4 既に他の実施主体を全面的に活用し、コスト低減に取り組んでいる	▼	
	独自性 3 国や都に同種の目的を有する(類似・重複を含む)他の事務事業がある	▼	
合計			44

	評価結果	判断理由、説明等
総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	平成21年3月末で全て東京都に移行するまでの間に必要性の高い箇所の事業を進める。

18年度における改善点	積算の精査及び迅速化によりコスト縮減及び工事の早期発注に取り組む
-------------	----------------------------------

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	安全でおいしい水の安定的な供給を目指すため、耐震性の強い管に布設替えを行うものである。事務事業は平成21年3月末で全て東京都に移行されることとなっているが、必要性の高い箇所を定め、計画的・効率的な布設替えを行う必要がある。
------	---	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	終期の定まった受託事業であるが、二次評価記載のとおり、引き続き効率的かつ効果的な事業進捗を図られたい。
--------	---	---